

奈弓連だより

通巻 238号

令和3年12月号
発行 奈良県弓道連盟
会長 西中 正
編集担当 松澤和実 中西省五
連絡先：henshu@narakyudo.jp

第40回全国高等学校弓道選抜大会 兼 第29回近畿高等学校弓道選抜大会県予選

標題の大会が橿原公苑弓道場で開催されました。

- 10月31日(日) 1次予選(男女、団体、個人)
- 11月7日(日) 2次予選・決勝

各自8射(予選通過は、団体は3人立・計24射の上位8校、個人は女子4中以上・男子5中以上)
男女とも個人1・2位、団体1位が全国選抜、
男女とも個人1位~6位、団体1~4位が近畿選抜の出場権を得る。

<予選通過>

女子団体8校

郡山(17中)、高田商業(13中)、五條(12中)
国際・法隆寺国際・橿原(9中) 桜井・西の京(8中)

男子団体8校

法隆寺国際(18中)、青翔(15中)、西の京(13中)、
桜井(12中)、橿原・郡山・高田商業(11中)
榛生昇陽(10中)

個人 女子25名通過、男子13名通過

- 11月8日(月)個人準決勝・決勝、団体予選リーグ・
決勝トーナメント

女子個人	全国	近畿
1位 森 菜々美(西の京)	○	○
2位 高田 彩帆(奈良)	○	○
3位 宮本 華蓮(榛生昇陽)		○
4位 植木 花音(郡山)		○
5位 杉田 詩織(高田商業)		○
6位 古岡 志帆(橿原)		○
7位 仲本 理桜奈(五條)		
8位 森本 真帆(五條)		



女子個人入賞者

昇格おめでとうございます

【近畿第2地区】特別臨時中央審査会において
次の方々が昇格されました。

(11月13・14日開催)

滋賀県大津市・京都府京都市)

教士

土谷 尚敬さん (香芝支部)

錬士

林 秀子さん (橿原支部)

中西 康馨さん (奈良支部)

原田 祐介さん (橿原支部)

揚田 よう子さん (奈良支部)

原田 温美さん (橿原支部)

坂本 美智子さん (奈良支部)

おめでとうございます。(事務局)

男子個人	全国	近畿
1位 的場 秀和(青翔)	○	○
2位 横田 陽斗(法隆寺国際)	○	○
3位 安達 冬弥(法隆寺国際)		○
4位 工藤 巧真(西の京)		○
5位 島本 歩暉(高田商業)		○
6位 白澤 蒼空(榛生昇陽)		○
7位 坂田 大知(青翔)		
8位 村上 晶乙(法隆寺国際)		



男子個人入賞者

団体 予選通過8校を4校ずつ2リーグに分けて、総当たりのリーグ戦後、上位2校ずつの決勝トーナメント
決勝トーナメント・3位決定戦結果

- 1位 西の京** 準決勝7中 決勝7中
(安部 美玖音・辻中 美有・松山 和佳奈・神谷 陽里)
- 2位 樫原** 準決勝5中 決勝6中
(前田 紫・野瀬 遥華・古岡 志帆・西口 美琴)
- 3位 郡山** 準決勝4中 3位決定戦5中
(有持 笑子・植木 花音・鳥見 彩花・塩野 天音)
- 4位 五條** 準決勝6中 3位決定戦4中
(仲本 理桜・森本 真帆・多田 朱葉・谷村 菜都美)



女子団体入賞者

決勝トーナメント・3位決定戦結果

- 1位 樫原** 準決勝10中 決勝6中
(森本 大悟・平田 壮吾・西村 海都・麦林 知樹)
- 2位 郡山** 準決勝8中 決勝5中
(藤田 悠馬・中井 雄大・山口 高広・井阪 祥也)
- 3位 桜井** 準決勝5中 3位決定戦7中
(吉村 和也・山本 洋輔・荒木 快・西口 佳希)
- 4位 高田商業** 準決勝7中 3位決定戦6中
(島本 歩暉・山崎 大惺・山口 圭太郎・福本 涼太)



男子団体入賞者

全国へは、女子・西の京、男子・樫原が出場。

第 29 回近畿高等学校選抜大会

男子 1 位 島本選手(高田商業高校)
女子 7 位 森選手(西の京高校)が入賞

令和 3 年 11 月 20 日・21 日 (樫原公苑弓道場) において標題の大会が行われました。

個人戦・予選 (4 射 3 中以上予選通過)

- 女子** (6 人中 2 人通過)
森 菜々美 (西の京) 3 中
宮本 華蓮 (榛生昇陽) 3 中
- 男子** (6 人中 3 人通過)
横田 陽斗 (法隆寺国際) 4 中
工藤 巧真 (西の京) 3 中
島本 歩暉 (高田商業) 3 中
- 決勝 (射詰 5 射目より 8 寸的を用いる)**
女子 森 菜々美 ○× (遠近法により 7 位入賞)
男子 島本 歩暉 ○○○○○ (1 位入賞)



女子個人の部 第 7 位 森 菜々美 (西の京)
男子個人の部 第 1 位 島本 歩暉 (高田商業)

<団体・予選> (上位 8 校が決勝トーナメント進出)

- 女子** (奈良県内予選通過 4 校出場、3 校通過)
西の京 (9 中)、樫原 (7-2 中)、郡山 (7-1-2 中)
- 男子** (奈良県内予選通過 4 校出場、1 校通過)
樫原 (7 中)

<決勝トーナメント>

男女ともに1回戦で敗退しました。

(高体連 布施 慈人)

第 47 回奈良県中学校弓道新人大会 新チームでの初めての大会

令和 3 年 11 月 14 日 (日)、樫原公苑弓道場において標題の大会が行われました。

新チームになって初めての県大会でした。少し肌寒い中でしたが天気も良く弓道の大会には絶好の日和でした。参加人数は、男子 54 名、女子 65 名でした。結果は以下の通りです。

<個人戦>

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 年男子 | 1 年女子 |
| 優勝 丹喜 仁一朗 (白樫) | 殿村 眞子 (八木) |
| 2 位 藤田 悟瑠 (白樫) | 小田 みのり (白樫) |
| 3 位 中村 淳史 (大成) | 田中 杏珠 (八木) |

2年男子

優勝 中尾 公俊 (檀原)
 2位 松吉 駿佑 (青翔)
 3位 稲岡 宏弥 (檀原)

2年女子

西 結菜 (檀原)
 森本 結愛 (香芝)
 村井 唯夏 (香芝)



個人入賞者 前列左から2年男子・女子の1~3位
 後列左から1年男子・女子の1~3位

<団体戦>

男子

優勝 白檀中A (綿松・藤田・丹喜)
 2位 檀原中B (都築・稲岡・片石)
 3位 檀原中A (吉村・石井・中尾)

女子

優勝 檀原中A (志方・岸村・西)
 2位 香芝中A (北川・森本・濱田)
 3位 八木中F (佐伯・田中・殿村)



男子団体の入賞者

前列1位 後列左2位 右3位



女子団体の入賞者

前列1位 後列左2位 右3位

(中体連 中前 芳一)

令和3年度中堅層特別講習会

射技体配の向上を目指して

令和3年9月12日、10月10日、11月21日に中堅層特別講習会を行いました。参加資格は、四段、五段で60歳未満の方で、支部からの推薦者です。今年



20名の参加がありました。コロナ禍の中、昨年度は開催できず、2年ぶりの開催となりました。今年度は、3回を通じての講師

熱心にメモを取る受講生を副会長西浦範光先生に、第1回、第3回の講師を名誉会長吉本清信先生にお願いしました。今年度からの新たな取り組みとして、指導部から各受講生に直接メールの連絡をするようにして、細かい講習内容などを事前にお伝えしました。また、各回の射技研修をすべて動画で撮影し、それを受講生に共有して振り返りをできるようにして、3回の講習を通じて、射技向上を目指す取り組みを行いました。体配の研修もしっかり行い、錬士審査で採用される持的射礼の練習を3回通じて行いました。互いを



意識しないとうまくいかない狭い道場での5人で定め

定め座での礼を再確認

間合いの練習

を1回目2回目に行いました。第3回目には仕上げとして、立ち順を完全にシャッフルして、4立の持的射礼を行いました。受講生の中には錬士の一次審査に合格していた受講生もいて、本番に向けて良い研修になったのではないのでしょうか。第2回目には西浦先生に講話をしていただき、会の攻め合いの重要性を教えてくださいました。3回を通じて、射技体配の向上がはっきりと感じられたと講師の先生方からお言葉をいただきました。研修終了後のアンケートでは、受講生から、良かったという意見を多く頂きました。

受講生の皆様、お疲れ様でした。是非、今回の講習会での経験を生かして、今後の審査や試合での好成績を期待しております。(指導部 吉本清巳)

奈良県の支部、団体紹介

奈良女子大学体育会弓道部

主将 松原萌香

こんにちは！奈良女子大学体育会弓道部です。

現在、当部の部員数は1回生9名、2回生3名、3回生1名、4回生2名の計15名で学内弓道場を主な活動場所として火曜・木曜・土曜の週3日、1日約3時間練習に励んでいます。

一時期は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、課外活動が完全禁止となり部活動に長期間取り組めない時期がありましたが、現在は一部規制がありつつも通常練習に加えて他校とのオンライン上での練習試合や奈良県内の大会・講習会への参加、審査など積極的に活動に取り組むことができます。先月13日に学内で行われた紅白戦にて3回生の先輩方が引退され、雰囲気的にも人数的にも少し寂しい気持ちはありますが、ここから新たに気持ちを切り替えて先輩方から学んだこと・教えて頂いたことを引継ぎ、より活発的に日々の練習に励んでいきたいと思えます。特に、ここ2年間思うように出来なかった4月からの新生の勧誘及びその後の指導に向けて、当部としては今一度部員全員で基本に立ち返り、射法や射形だけでなく一つ一つの所作や体配などを確認して、切磋琢磨し合いながら確実に身につけていきたいと思えます。最後に、コロナがこの先どうなっていくのかはまだ分かりませんが、もし課外活動に対する規制がさらに緩くなり外部との対面試合などがお互いに出る状況になりましたら、また以前のように各大学の皆様と練習試合や交流会などができたら幸いです。それまでお互い貴重な練習できる時間を大切にして頑張りましょう！今後とも奈良女子大学体育会弓道部をよろしく願い致します！



基本を意識して練習に励む

奈良女子弓道大会

競技運営も実践を通して学ぶ

11月23日、天候に恵まれ、ロート(奈良市)弓道場で奈良女子弓道大会を開催しました。17チームと個人3名で計54名が参加。新型コロナ対策のため、矢渡しを中止、休憩なしで競技を進め、早めの終了としました。「優雅のうちに、容姿凛然たること」を目指し熱戦を繰り広げるとともに、競射の際の順位判定や矢の扱い方など、競技運営を実践で学ぶ機会となりました。参加のみなさんに、感染防止策と運営にご協力いただいたおかげで無事終えることができました。矢数は各自4射ずつ2回(1チーム24射)で行い、団体戦では15中の檀原Aチームが優勝、個人戦では式段以下の部2名、参段以上の部8名が決勝に進み、凌ぎを削りました。結果は次の通りです。

<団体>

- 1位 檀原 A (林秀子、前川なつき、原田温美)
- 2位 奈良 F (揚田よう子、猪原旬子、松村由喜子)
- 3位 奈良 G (片山智子、栄島なるみ、西田ゆり)

<個人>

式段以下の部

- 1位 吉里 愛(蒼穹会) 2位 向井 莉恵(奈良)
- 3位 梶原 浩子(蒼穹会)

参段以上の部

- 1位 前川 なつき(檀原) 2位 林 秀子(檀原)
- 3位 揚田 よう子(奈良)



(奈良市弓道協会 高倉 美香)

編 | 集 | 後 | 記

先月行われた中央審査において、教士・錬士に多数の皆様が昇格されました。おめでとうございます。これからの奈良県を牽引されていく方々です。とても頼もしい限りです。そして学生の皆さん、一般の皆さん、弓友と切磋琢磨して頑張っていってほしいですね。明るい笑顔に心が和みます。さて、年の瀬が近づいてきました。不自由なことの多い年でしたが、昨年より動きのある年であったと思います。新しい年がより良き年となりますように。(編集委員 松澤和美)